

国民年金保険料は 口座振替で納めていただくとお得です

◆国民年金の保険料が変わります

平成18年3月まで

13,580円(月額)

平成18年4月から

13,860円(月額)

◆保険料の前納を口座振替にすると割引額が増えます

平成18年度分の保険料をまとめて納めていただくと、表1のように割引額が増えて大

(表1) 平成18年度 前納割引額

1年分	通常の納付額 166,320円	納付書で前納 163,370円	割引額 2,950円
		口座振替で前納 162,830円	割引額 3,490円
半年分	通常の納付額 83,160円	納付書で前納 82,480円	割引額 680円
		口座振替で前納 82,220円	割引額 940円

※口座振替日は5月1日です

変お得です。

◆口座振替での前納を希望される人はお早めに…

18年3月中に社会保険事務所への事前登録が必要となりますので、お早めにお申し込みください。すでに口座振替で前納されている人は、再度手続きされる必要はありません。

口座振替の申込は、社会保険事務所、金融機関・郵便局の窓口、市役所市民課の国民年金窓口で手続きができます。その際に基礎年金番号のわかるものと、通帳、金融機関届出印が必要です。

◆月々の口座振替も早割制度(当月保険料の当月末引落し)にするとお得です

通常の口座振替の場合(当月保険料の翌月末引落し)は、保険料の割引はありませんが、口座振替を「早割」にしていたら毎月50円割引になります。早割制度を申し込ん

(表2)

	平成18年4月	5月	6月	7月
通常	3月分納付 (13,580円)	4月分納付 (13,860円)	5月分納付 (13,860円)	6月分納付 (13,860円)
早割制度	3月分納付 (13,580円) 4月分納付 (13,810円)	5月分納付 (13,810円)	6月分納付 (13,810円)	7月分納付 (13,810円)

※3月中に申込があった場合

でいただくと、翌月末に2ヵ月分の保険料(通常の保険料と50円割引された保険料)が引落としとなり、その後は毎月の保険料が50円割引になります(表2参照)。この制度を利用していただくと保険料が年間600円お得になります。(割引額の50円は、平成18年度

の割引額です。平成18年3月までの割引額は、40円です)

※問い合わせ先…鳥取社会保険事務局倉吉事務所(☎26-5311/FAX26-1742) 市役所市民課市民年金係(☎22-8155/FAX22-2954)

平成17年度 倉吉市民健康大学のご案内 ～生活習慣病予防講演会～

生活習慣病予防について、医師と栄養士による講演会を開催します。

どなたでもご参加いただけます。ぜひ、お越しください。

ところ：倉吉交流プラザ 視聴覚ホール *申込不要

(倉吉パークスクエア内 市立図書館2階)

※問い合わせ先：健康支援課 (☎26-5670/FAX26-5660)

コース	期日	時間	日 程
肝 炎	3/14 火	13:30	講演 演題：肝炎ウイルスと肝臓がんについて 講師：野島病院 副院長 山本 敏雄さん
		15:00	終了
高尿酸血症	3/24 金	13:30	講演 演題：尿酸値が高いとなぜいけないの？ 講師：野島病院 内科
		15:00	演題：高尿酸血症予防の食事 講師：管理栄養士 杉本 美智子さん
		15:30	終了

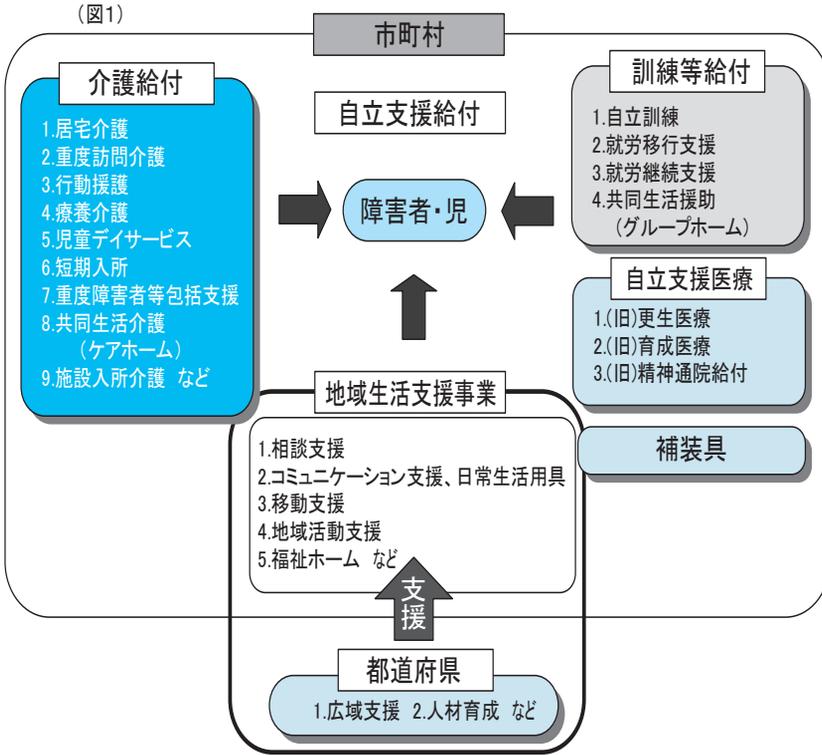
インターネットを楽しもう
ホームページ制作専門
Web 鳥~みんぐ
<http://www.treaming.net>
鳥取県中部の情報ネットサイトです。
お店の紹介、倉吉耳よりニュースを掲載
相互リンクもお待ちしています。
鳥~みんぐ本社：倉吉市瀬崎町
お問い合わせ TEL:0858-23-2949

障害者自立支援法について

これまで、身体・知的・精神という障害の種別ごとに異なる法律に基づいて提供されていた福祉サービスが、共通の制度の下で一元化されます。

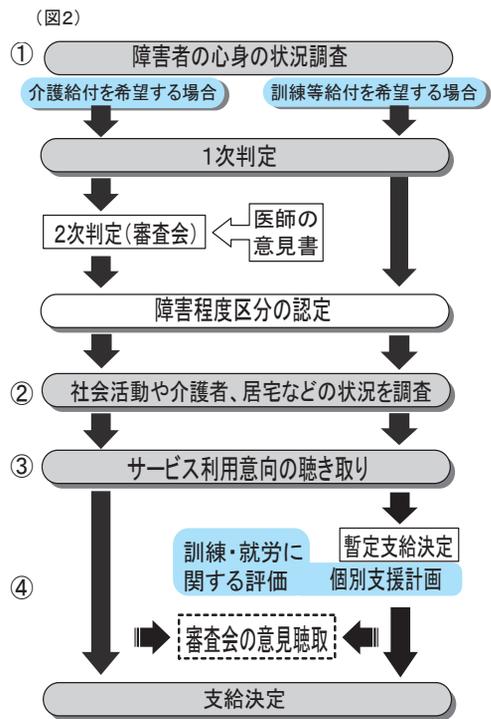
従来は、身体・知的・精神と異なる障害の種別ごとに異なる法律に基づいて提供されていた福祉サービスが、共通の制度の下で一元化されます。

従来の支援費制度では対象外となっていた精神障害者も対象となり、自立支援給付（介護給付・訓練など給付および自立支援医療）が公平に利用できるような、福祉サービスの支給決定に関する手続きや



■ 介護給付・訓練など給付について

適切なサービスが公平に利用できるような、福祉サービスの支給決定に関する手続きや



基準を紹介いたします。

- ① 障害者の心身の状況を客観的な基準に基づいて調査し、障害程度区分を認定します。
- ② 社会活動や介護者・居住などの状況調査
- ③ サービスの利用の意向調査
- ④ 訓練・就労に関する評価（訓練など給付を希望する場合）

■ 自立支援医療について

精神障害者の通院医療費や身体障害者の更生医療、育成医療（18歳未満）に関する公費負担制度が、自立支援医療という新たな枠組みに統合されます。

■ 利用料について

原則1割の利用者負担が必要ですが、月額負担金に上限額が設けられているほか、低所得のかたに配慮した軽減措置が設けられています。

（表1）（表2）

※問い合わせ先・福祉課福祉係（☎222-8118 / FAX 222-7020）

（表2） 自立支援医療費の軽減（月額負担上限額）

生活保護世帯	一定所得以下		中間的な所得		一定所得以上
	市町村民税非課税世帯 (本人所得 ≤ 80万円)	市町村民税非課税世帯 (本人所得 > 80万円)	市町村民税所得割 2万円未満	市町村民税所得割 2万円以上 20万円未満	市町村民税所得割 20万円以上
負担0円	負担上限額 2,500円	負担上限額 5,000円	負担上限額医療保険の自己負担限度額（※）	公費負担の対象外	公費負担の対象外
			重度かつ継続	負担上限額 5,000円	負担上限額 10,000円

※育成医療については、負担の激変を緩和するための経過措置が実施されます。

（表1） 障害福祉サービス利用料の軽減（月額負担上限額）

生活保護世帯の人	0円
市町村民税非課税世帯で障害者などの収入が80万円以下の人	15,000円
市町村民税非課税世帯の人	24,600円
市町村民税課税世帯の人	37,200円

昭和新山国際雪合戦に 8年連続出場 '94 BIRTH

'94 BIRTH(代表：石田 匠さん)は、2月12日・13日の両日、八頭郡若桜町で開催された～若桜氷ノ山雪合戦～(第10回西日本雪合戦大会)に優勝し、8年連続で全国大会(昭和新山国際雪合戦、2/25～26北海道有珠郡で開催)へ出場されました。

'94 BIRTHは、その名のとおり、1994年に野球チームとして結成されました。その活動は野球にとどまらず、綱引きやこの雪合戦大会などにも及んでいます。

代表の石田さんは、「これまで全国大会では、ベスト16が最高なので、ぜひその上を狙いたい」と抱負を語っていました。



市長を表敬訪問されたみなさん

ふるさとを耕す心

倉吉市長 長谷川 稔



© 谷口ジロー『遙かな町へ』小学館

2月中旬、私は北海道の十勝地方にいました。

合併がほとんど進まなかった北海道にあつて、幕別町と忠類村の合併記念フォーラムに招かれたからでした。ここは富良野や襟裳岬に通じる見渡す限りの大地であり、晴れ上がった冬空を地元の人々は十勝晴れと呼んでいました。そして、異口同音にここが好きなんですと何度も口にされていました。かつて本州から渡つて、厳しい自然と苦難の中で、開拓した思いがそう言わせるので

しようか、翻つて私たちもこの地に親が懸命に生きる中で産み落としてくれたことを思うと、ここにしかない自然・風土に愛着をもち、新たな魅力を高めていきたいものです。

このコーナーを担当し、最後のメッセージとなりませんが、この4年間過去の延長ではなく、毎日を創造的でありたいと意識してきました。同時にその道からは我慢と粘り強い取り組みが必要と信じてきました。

先に倉吉市が受賞した「ふるさと大賞」は20年前、国が倉吉には歳が残つていくという理由で選定し、その後市民がどう町づくりを生かしたかという点が評価されたものです。私もこのたび、20数年前に視察した田園都市の理念を掲げた「帯広の森」がどのように成長しているか、足を延ばしてみました。いずこでも、ふるさとを大事にしている人々が、地元で生きることに喜びを感じる都市を子孫たちにつくっていききたいと思えます。

岡山県真庭市との意見交換会を開催

2月9日、倉吉市役所において岡山県真庭市との意見交換会が開かれました。

真庭市は、平成17年3月31日に5町4村が合併してきた岡山県最大の面積のまちで、蒜山エリアを拠点とする観光や、「真庭バイオマスタウン構想」(※)に力を入れています。

当日は、隣接する両市のまちづくりを推進するため、観光・道路・環境問題など、共通する課題について意見交換を行い、今後も協議を重ね、両市の一体とした取組を推進し、行政だけでなく市民も含めた交流を進めていくことを確認しました。

この日は意見交換会のあと、両市長



▲井手市長と長谷川市長

★あなたに届け★

For You

ハートフルポウリング大会

ポウリングですてきな出会いを見つめませんか？ 入賞商品・参加賞もあります。

開催日時 3月14日(火) 19:30～
開催場所 ボウルまにわ(真庭市開田614)
交通アクセス 中国自動車道落合I.Cより北へ車で約2分(1.7km) 真庭リバーサイドホテル隣
対象者 20歳以上の独身の男女(キャンセル不可)

定員 64人
参加費 男性1,500円 女性1,000円
申込方法 電話かファックス、Eメールで①住所 ②名前 ③年齢 ④性別 ⑤電話番号をお知らせください。

申込期限 3月6日(月)午後5時まで
申込・問い合わせ先

ボウルまにわ
☎0867-52-1101 FAX0867-52-1104
真庭市役所
☎0867-44-2639 FAX0867-44-2932
E-mail:toshi@city.maniwa.lg.jp

*ボウルまにわから1週間以内に確認の連絡が入ります。

主催 ボウルまにわ **後援** 真庭市

平成17年度
倉吉市国際理解講座

ハンソングン 韓 召眞 国際交流員
「帰国前報告会」
開催!

と き **3月18日(土)**
午後3時～5時(予定)
と ころ 関金総合文化センター
(倉吉市関金支所隣)



国際交流員として着任して3年、実際に生活し、多くの人との出会い、さまざまな体験を通して感じたことなどを、写真や映像を交えて分かりやすくお話しします。

韓交流員の活動の集大成をぜひお聞きください。

問い合わせ先
市民参画課 ☎22-8159

倉吉パークスクエア 3月の催し物ピックアップ

倉吉未来中心 大ホール

保専フェスティバル 2006

と き：3月11日(土) 14:00～16:00(開場13:30)
入場料：無料
※問い合わせ先：鳥取県立保育専門学院 (☎ 22-1042)

鳥取中央育英高校音楽部 定期演奏会 '06

と き：3月12日(日) 14:00～16:00(開場13:30)
入場料：全席自由 200円(中学生以下 無料)
※問い合わせ先：鳥取中央育英高校音楽部 (☎ 37-3211)

第15回倉吉西高校音楽部 定期演奏会

と き：3月19日(日) 14:00～16:00(開場13:30)
入場料：無料(要整理券)
※問い合わせ先：鳥取県立倉吉西高校 西村 (☎ 28-1811)

倉吉東高等学校オーケストラ部 第10回定期演奏会

と き：3月21日(火・祝) 14:00～16:00(開場13:30)
入場料：全席自由 300円
※問い合わせ先：鳥取県立倉吉東高等学校 (☎ 22-5205)

倉吉未来中心 小ホール

第2回子ども太鼓のつどい

と き：3月11日(土) 13:00～15:30(開場12:30)
入場料：無料
※問い合わせ先：打吹童子ばやし振興協議会事務局
(倉吉まちづくり協議会内 ☎ 47-1184/ ☎ 47-1185)

中部地区演劇部自主公演会

と き：3月29日(水) 10:00～15:00(開場9:30)
入場料：無料
※問い合わせ先：鳥取県立倉吉総合産業高校 (☎ 26-2851)

倉吉未来中心 アトリウム

平成17年度鳥取県文化功労賞受賞記念巡回展

と き：3月1日(水)～4日(土) 9:00～17:00
入場料：無料
※問い合わせ先：鳥取県文化観光局文化政策課
(☎ 0857-26-7134)

鳥取二十世紀梨記念館

日曜・祝日イベント

と き：3月5日(日)・12日(日)・19日(日)・
21日(火・祝)・26日(日) 9:00～17:00
内 容：梨ちらし寿司試食会、梨紅茶クッキー試食会、ヒイ
ラギモクセイのしおりづくり、グラスアート体験、
春の山菜天ぷら試食会、自由工作体験ほか毎日日替
わりイベント(一部イベントに定員有り)
入館料など：大人 500円、小・中学生 200円、幼児 無料
(一部イベントを除き入館料のみでお楽しみいただけます)
※問い合わせ先：鳥取二十世紀梨記念館 (☎ 23-1174)

倉吉交流プラザ

たのしいレクリエーション

と き：3月4日(土) 10:00～15:00
ところ：視聴覚ホール
内 容：Let'sレクチャレ
対 象：だれでも参加できます(当日受付)
参加費：無料
※問い合わせ先：生涯学習課 (☎ 47-1182/ ☎ 47-1180)
*月曜休館

お手玉教室

と き：3月11日(土)・18日(土) 13:30～15:00
ところ：第1研修室
内 容：お手玉の技を学んだり、お手玉を作ったりします。
対 象：だれでも参加できます(当日受付)
参加費：無料
※問い合わせ先：生涯学習課 (☎ 47-1182/ ☎ 47-1180)
*月曜休館

ふれあい広場

フリーマーケット「くらよし大市」

毎月最終日曜日(3月から再開)
と き：3月26日(日) 9:00～12:00
※問い合わせ先：くらよし大市運営委員会
(☎ 070-6341-4598)

赤瓦イベント情報 3月

- 3月1日(水) 折紙教室 10時～
- 3月11日(土)～12日(日)
赤瓦骨董市 9時～17時
- 3月17日(金)
すやまとしお新曲発表ライブ
18時30分～
- 3月21日(火・祝)～30日(木)
山脇たか文展(友情出展 河本彩)
9時～17時
- 場所はいずれも赤瓦一号館
※問い合わせ先：(株)赤瓦
(☎ 23-6666 / ☎ 23-6667)

《倉吉市営野球場》 ■鳥取キタロウズ球団
第2回セレクション19日
《倉吉市営ラグビー場》 ■ナイキプレミア
カップ中学生サッカー中部地区大会4・5
日 ■ナイキプレミアカップ中学生サッ
カー県大会25・26日
《倉吉市営武道館》 ■鳥取県少年柔道選手
権大会19日

スポーツ

《民藝画廊》 ■川崎俊行写真展17日～26日
■砂丘社・ミニアチュール展22日～28日
■翠・三部作漫画おひろめ会20日～21日
■中川端月水墨画展13日～19日
■5日 ■古布のお祭り展7日～12日
《百花堂》 ■山根大和 幻想画展2月28日
■29日 ■鳥取短期大学 併研究室修了
作品展31日～4月2日
《倉吉博物館》 ■異景 八橋誠滋/渡里彰
造の世界4日～21日 ■新協美術写真作
品展7日～12日 ■第29回創作文華展25
日～29日

展覧会・展示会



これらは2月16日現
在のもので、一部変
更になる場合があります。